

祈り
2011年5月



聖歌

イエス、内なる光、闇に留まることなく、
イエス、あなたの愛を迎えられるように。

すべての人よ 主をたたえよ
テゼ共同体の歌 No24

はじめに

父に語りかける子供の信頼と確信をもって祈りましょう。
教会が必要としているすべてのこと、マリアニスト家族が教会の中でその使命を果たすために必要なすべての恵みを、父である神に素直に粘り強く願いましょう。父が私たちの祈りに応えて与えてくださるものは、常に愛から生まれたものです。父に申し上げます。あなたなしに私たちは何一つできませんと。父も私たちに気づかせてくれるでしょう。神にとっても、私たちが必要だということを。神が私たちが刈り入れのために呼んでくださるように願いましょう。父は、私たちがどうしたら弟子たちのような呼びかけの存在となり得るかを、理解させてくれるでしょう。

イエス、内なる光、闇に留まることなく、
イエス、あなたの愛を迎えられるように。

福音の朗読：ヨハネ 1,35-51

…「来なさい。そうすれば分かる。」…
…「あなたはヨハネの子シモンであるが、
ケファ―『岩』という意味―と呼ぶことにする。」…
…「わたしに従いなさい。」…



黙想のおりかえし：

恐れるな、煩うな。主は共におられる。
満たされる、あなたは神によって。

すべての人よ 主をたたえよ
テゼ共同体の歌 No52

共同祈願

「来なさい。そうすれば分かる」というイエスの呼びかけに信仰を強められて、神に祈ります。私たちがイエスの呼びかけに注意深い者、イエスの熱心な弟子としてくださいますように。

- 1、父よ、あなたは復活した御子が使徒たちにお現れになることをお望みになりました。
私たちがイエスの復活の生きた証し人としてください。(おりかえし)
- 2、あなたは、貧しい人々に福音をもたらすために、御子をお遣わしになりました。
福音を告げる私たちに、シャミナード神父とメール・アデルの使徒的熱誠をお与えください。(おりかえし)
- 3、あなたは、御言葉の種をまくために、御子をお遣わしになりました。
あなたの刈り入れに働き人を送ってください。(おりかえし)
- 4、あなたは、御血をもって世を和解させるために、御子をお遣わしになりました。
私たちが平和の道具にしてください。(おりかえし)
- 5、あなたは、御子を神の国であなたの右の座に着かせられました。
いつの日か、神の国のよろこびに生きる希望を私たちのうちに成長させてください。
(おりかえし)

(自由な意向で祈る)

主の祈り

むすびの祈り

父である神よ、あなたは世の初めから絶えず呼び続けておられます。あなたのみ声を聞き分けたすべての人々のために、あなたに感謝いたします。今日もまた、マリアは言われます。「この人が何か言いつけたら、そのとおりにしてください」と。一人ひとりが自分の置かれた場で、「お言葉どおり、この身に成りますように」と応えることができますよう、信頼の心をお与えください。私たちの主、イエス・キリストによって。アーメン。



生活身分の選択に関するシャミナード神父の教え

「自分の傾向と、私たちの心のうちに行われる神の働きについて、自分自身で問うてみるのが適切である。神からかなり早い時期に、自分に対するご意図を知らされる人々がいる。他の人々は回答を得るために尋ねることを必要とする。いずれにせよ、皆、神の声が聞こえる時には、これに聞き、従わなければならない。しかし、主の声を聞き、探し求めるためには、主のものでなければならない。それゆえ、若い時に主に仕えなさい。そうすれば、主はあなたを特別に顧慮されるであろう。」(マリアの僕の手引き、1815年)

アデルに宛てたシャミナード神父の手紙

(創立に先立つ数ヶ月前の 1815 年 10 月 3 日付)

あなた方は真に修道女となりましょう。なぜなら、皆さんはいわゆる修道誓願を宣立することになりますし、それらの因となりそれらを支える諸徳を実践することになるからです。イエスの尊いおん母マリアをあなた方の模範としなければなりません。保護者でいらっしゃるのと同様にです。

皆さんを他の修道会と区別する点はと言いますと、それは人々の救霊のための熱誠です。…皆さんは宗教教育を施し、あらゆる身分、あらゆる境遇の若い女性に徳を修めさせます。皆さんの修道会は全く宣教修道女によって構成されるでしょう。

考察のたすけに・・・

- ・ 最初の弟子たちは、自分が受けた「来なさい。そうすれば分かる。」という呼びかけを他の人に伝えました。私たちは、この呼びかけを聞きましたか？ どのように？ 私たちはどのようにそれを伝えることができるのでしょうか？
- ・ 最初のマリアの娘たちは、情熱をもってイエスに従い、世にイエスを知らせるために、1816 年 5 月 25 日の早朝、すべてに別れを告げました。ところで私たちは、イエス・キリストのためにすべてを投げ打つ覚悟ができていますでしょうか？
- ・ 私たちは信仰に生きるために、「マリアを自分の家に迎え」ました。このマリアの現存は、どのような点で私たちキリスト者の生き方の助けとなっていますか？

